

平成 23 年 第 12 回

## 認定看護管理者会 総会のご報告

次回は、2012 年 1 月 21 日(土)JNA ホール(原宿)に決定！

平成 23 年 1 月 9 日(日) 第 12 回認定看護管理者総会が開催されました。今年は、100 名以上の方にご参加いただき、盛会のうちに総会・研修会とも終了することができました。ご協力ありがとうございました。



### \* 混み合う受付風景

理事会役員と地区ブロック役員の協力にて受付を行いました。

総会運営費：5000 円 (懇親会費を含)

## 10:00～11:00 地区ブロック別懇親会

### 1. 平成 22 年度 活動実績・活動予定発表

昨年度から、地区ブロック活動を推進するために、活動費用が支払われることになりました。必要に応じて、計画書を提出すると最高 30 万円まで申請することができます。そこで、実際に活動を行ったあるいは予定しているモデル地区役員 2 名に活動実績の発表をしていただきました。



#### 1) 近畿ブロック地区 深谷和代さんより

12 月に行った

「ストレスマネジメント研修会」報告

#### 2) 中国・四国ブロック地区 橋本茂さんより

3 月に行う予定の

「管理者のための制度勉強会」(仮名)報告

\* 写真：近畿地区ブロック役員 深谷さんより活動報告

「ストレスマネジメント研修会」は、少数の参加者ながら、講師への質問やそれぞれの具体的な悩みを意見交換できる活発な会になったと紹介されました。

### 2. 地区ブロック懇親会



なんといっても参加者数が多く、活発な討議となったのは、東海・北陸地区と九州・沖縄地区でした。それぞれ 20 名以上が集まり、看護管理者のネットワーク構築に向けた話し合いとなったようです。

\* ただいま、ブロック別懇親中

左：九州・沖縄地区 右：東海・北陸

来年の活動報告が、今から楽しみです！

## 11:00～12:30 第12回認定看護管理者総会

【総会議案】 \* 会員数:370名 出席者数:74名(11:00現在) 委任状:114名 ⇒計188名



(会長挨拶)

服部玲子会長より、  
会員の皆様へのご挨拶

1. 議長団選出
2. 事業報告 役員会報告・地区ブロック会議報告・日本看護管理学会応募・会報発行
3. 会員管理 年会入会者人数:42名 退会者数:17人 勧誘活動報告
4. 決算・予算報告  
質疑応答 1) 予算書にある「各項目間の流用を認める」というト書きの必要性について  
→会の規模がまだ小さかったときには、必要であった  
今年は理事会での検討を行う。  
2) 会員勧誘活動費について、北海道などへの勧誘も検討されているのか  
→北海道・東北ブロックでも、サードレベル教育が開始されている。今年から、そちらへの勧誘も  
計画していく、勧誘の実際は地区ブロック役員を基本的に考えている。 など
5. 役員改選 \* 詳細は、ホームページをご参照ください。  
会計監査員 1名改選  
地区ブロック役員改選 北海道・東北ブロック 2名改選 関東・甲信越ブロック 1名改選  
東海・北陸ブロック 中国・四国ブロック  
九州・沖縄ブロック 1名改選
6. 報告1:ホームページのリニューアル
7. 報告2:第14回日本看護管理学会 インフォメーションエクステンジ  
「看護管理者が副院長として期待される能力とは」 アンケート調査報告  
⇒それぞれ、承認されました。

## 13:30～17:00 研修会

### 1. 実践報告

テーマ「挑戦し続ける認定看護管理者」

1) 佐藤久美子 さん

社会医療法人財団石心会

川崎幸病院 看護部長

「チーム医療」と看護管理者の役割

これまでの7:1戦略としての定着作戦だけでなく、チーム医療推進を武器として、他職種を巻き込んだ管理の実践を情報発信・情報共有の観点から、地域への働きかけを含んで具体的に語っていただきました。



質疑応答: 他職種とともにを行う採用時オリエンテーション方法について

→企画運営の段階から、各部門に提案を行っている(臨床研修医の全オリ参加)

オリエンテーションの評価は、今後の課題でもあるが、現在はアンケート調査を行い、参加者の好評を得ている

\* その他にも3名の方から意見や質問をいただき、活発なやりとりとなりました。



## 2) 原田 博子 さん

九州大学医学研究院

保健学部門臨床健康支援看護学領域准教授

認定看護管理者制度設立初年度の認定看護管理者である。特に、1回生のネットワークを続ける、頼まれたら仕事は断らない、地域に根ざした看護管理者を目指すというサードレベル研修の約束と誓いを守り 続ける姿勢と努力に会場の皆さんから、大きな拍手がありました。

## 2. 特別講演

大森綾子さん (兵庫県看護協会会長)

テーマ「コラボするコミュニケーション」



大森会長のこれまでの歩みを、管理者として“ぶれない”という Key Word で示していただき、組織の中で期待に応えながら、着実に成果を上げることの厳しさ、病院内はもとより、県看護協会のトップマネジャーとして、日本看護協会・県行政・医師会との連携をどのように行ったのか、ここでしか聞けない裏話をユーモアを交え、約2時間にわたり伺うことができました。

17:30~19:30 懇親会 ANA クラウンプラザホテル神戸(旧神戸オリエンタルホテル)



70名以上の看護管理者大集合でした。

なんと！当日は、淡路島の施設の視察予定で同ホテルに宿泊していた“たかがい恵美子”参院議員をキャッチ！嬉しい懇親会特別ゲストとなりました。



2010年11月に開催された  
第12回アジア競技会(中国 広州)  
ドラゴンボート250m 決勝進出  
見事！6位入賞！  
\*日本代表チームのイケメン看護師  
の皆さんです！  
\*まずは、ドラゴンボートのプレゼンから……



実は、服部会長の勤務される魚橋病院の若き男性看護師さんたちです。  
\*ジャンケンゲーム(一人500円を手に持ち、数人ずつでジャンケンし、一人の勝ち残りを選らぶ)で、なぜか！報告者である佐藤が、優勝してしまいました。賞金は、27,000円となり、ドラゴンボート日本代表チームに寄付させていただきました。(さすが、看護管理者！といわれたかどうか……)

懇親会の楽しい風景のほんの一部です。研修会を終えて、お食事をしながらのネットワーク構築も認定看護管理者ならではのです。

2012年1月21日(土) JNAホール(原宿)でお会いしましょう！